



# 進路だより No.7

令和5年11月  
県立尼崎西高等学校  
学習支援部

今月は「面接」についてまとめます。面接は練習することで確実に上達します。しっかりと時間をかけて準備し、面接本番でみなさんの熱意を伝えましょう。はじめは友人同士で練習するのもよいですが、本番直前には学年主任の先生や学習支援部の先生に練習をお願いし、緊張感にも慣れておくのが良いでしょう。



尼西応援キャラクター  
あまエツコ君

## <<面接の流れについて>>

### (1) 入室の流れ

#### ① 大きな声で返事する

面接官に「次の方どうぞ」と声をかけられたら、大きな声で「はい」と返事をする。

#### ② ドアをノックする

ノックは、ゆっくり丁寧に「3回」すること。弱すぎても面接官に聞こえないので注意。

#### ③ 入室する

面接官から「どうぞ」と声がかかってから、丁寧に両手でドアを開ける。入室する際には、「失礼いたします」と元気に挨拶する。

#### ④ ドアを閉める

入室後、振り返ってゆっくりドアを閉める。この時も両手で丁寧に閉めることを心がける。

#### ⑤ 面接官にお辞儀をする

ドアを閉めたら面接官のほうに向き直り、

足を止めてお辞儀をする。ながら動作に注意。

#### ⑥ 椅子の横まで移動する

姿勢や視線に注意し、指先までピンと伸ばすように意識し移動する。椅子まで来たら椅子の「左側」に立つ。この時勝手に椅子に座らないこと。

#### ⑦ 自己紹介する

「兵庫県立尼崎西高等学校から参りました〇〇〇〇と申します。本日はよろしくお願いたします。」と元気に自己紹介し、お辞儀をする。

#### ⑧ 着席する

面接官から「お掛けください」と合図があったら、「失礼いたします」と言ってからゆっくり着席する。

### (2) 退室の流れ

#### ① お辞儀をする

面接官から「以上で面接を終わります」と合図があったら、「はい」と返事をして、椅子の左側に立ち、「本日はありがとうございました」と丁寧に挨拶をする。

#### ② ドアまで移動する

ドアの前まで歩く時も気を抜かないこと。入室時の移動と同様に姿勢などに注意する。

#### ③ ドアの前で再度お辞儀する

ドアの前で面接官に向き直り、「失礼いたします」と言ってお辞儀をする。

#### ④ 退室する

退室の際も、両手で丁寧にドアを開けること。ドアを閉める際に軽く会釈をするとより丁寧。

<<面接でよく聞かれる質問例>>

① 定番の質問

- ・志望理由を教えてください ・自己PRをしてください ・高校生活で頑張ったことを教えてください
- ・最後に何か質問はありますか ・最近気になったニュースを教えてください

② あなた自身についての質問

- ・長所、短所を教えてください ・趣味や特技はありますか ・将来の目標は何ですか
- ・周りの人からどのような人だと思われていますか

③ 高校生活についての質問

- ・高校生活で一番印象に残っていることは何ですか ・得意科目と苦手科目は何ですか
- ・部活動はしていましたか ・あなたの学校の特徴を教えてください ・ボランティアはしていましたか

④ 進学先について

- ・入学したらどのような勉強がしたいか ・オープンキャンパスの印象を教えてください
- ・一般入試でなく推薦入試で志望した理由は何ですか ・本学が第一志望ですか
- ・将来はどのような仕事に就きたいですか ・学校生活で勉強以外で何かやりたいことはありますか

⑤ 医療・看護系

- ・体力、健康面に自信はありますか ・看護と介護の違いは何だと思えますか
- ・少子高齢化についてどう思いますか ・インフォームドコンセントについて説明してください
- ・脳死についてあなたの意見を教えてください ・セカンドオピニオンについて説明してください

<<面接を受ける際の注意点>>

① 人の話をよく聞く

面接官の質問は最後までよく聞いて趣旨を誤解しないようにすること。ポイントのずれた答えをしないように注意。

② 所作に気をつける

立ち姿勢…目線は面接官の目か口元、あごを引く、背すじを伸ばす、指先を伸ばす、かかとをつける  
座り姿勢…視線はまっすぐ面接官に向ける、あごを引く、背すじを伸ばす、背もたれに背中をつけない  
男子…手は軽く握りものの上に 女子…両ひざをくっつける、手は軽く重ねてももの上に

<<その他の注意点>>

① 会場

場所だけを調べるのではなく、目的地までのルートや所要時間も調べておく。

② 開始時間

絶対に間違えてはいけません。遅くとも面接開始 15 分前には到着しておく。やむを得ない理由で遅れる場合は、遅れることが分かった時点ですぐに連絡すること。

③ 持ち物

持ち物は前日のうちにきちんと準備しておく。会場の敷地に入る際に携帯電話等の電源は切っておく。

